

チーム えがお

《学校教育目標》『自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成』
 ☆「かしく」自ら学ぶ子 ☆「やさしく」心豊かな子 ☆「たくましく」やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也

えがお かがやき かんばる 学校 おうえんだん 「チーム北川」～

5年生 ふれあい水田で「田植え」を体験!



21日(火)の1・2校時に、5年生はふれあい水田で「田植え」をしました。北川公民館や北川老人クラブのみなさんのご指導のもと、みんなでもち米の苗を植えました。前日までの雨が嘘のように、天候を心配することもなく、むし暑い中で最後までがんばりました。

5年生の社会科で農業について学習していることから、本校では公民館や老人クラブのご協力により、総合的な学習の時間を活用して米作り体験に取り組んでいます。館長

さんや会長さんから苗の植え方などのお話を聞いたあと、子どもたち、地域のみなさんや参加して下さった保護者のみなさんが横一列になって、苗を数本ずつついでに手で植えていきました。

子どもたちは、田んぼに入るときに、「きゃー!」、「気持ちいい!」と、楽しそうな歓声をあげていました。実際に、田んぼの感触を味わいながら、手で苗を植える機会はそうあるものではありません。田んぼの両端に張ったロープの赤い印を目安に、ついでに苗を植えていました。子どもたちのそばでは、地域のみなさんが寄り添って優しく教えてくださっていました。

子どもたちは、苗作りの見学から、田植え、夏の草取り、そして秋の稲刈り、脱穀まで、半年以上に渡って米作りに関わっていきます。ふれあい水田の風景の移り変わりを感しながら、多くのことを学んでいきます。こうした貴重な体験を通して、毎日食べているご飯の向こうに、多くの人たちの思いや苦勞を少しでも感じ取ることができるようになってほしいと願っています。

今から、実りの秋が待ち遠しい限りです。公民館や老人クラブをはじめ、指導して下さった地域のみなさん、手伝って下さった保護者のみなさんに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



警報発令時の対応についてご確認ください!

今日23日(木)は昨日からの大雨により、用水路の増水や道路の冠水等、子どもたちの安全確保が求められる状況でした。見守り隊の方々のご協力や保護者のみなさんの適切な対応のおかげで、子どもたちは安全に登校することができました。本当にありがとうございました。

台風接近による警報の場合を含めて、4月22日付けで配付しました警報発令時の対応に記載しております内容について再度ご確認ください。

◇午前8時の時点で警報が発令されていた場合は「臨時休業」となります。

◇午前8時の時点で警報が解除された場合は午前中授業(給食が中止されたため、3校時までで11時40分下校)となります。

念のため、本日再度文書を配付しましたので、ご確認をよろしくお願いいたします。

